



成人おめでとう 不斷の努力で 自分を磨こう

私がハンマー投げを始めたのは高校に入ってからで、一年の秋の練習中に全国大会の優勝記録を上回る記録が出ました。その後も試合で自己最高を何度も塗り替えた。ところが、三年の秋よりスランプに陥り、それまで出して

いたり、いろいろな角度から見習慣がついたからこそ、スランプを脱することができたのでしょ。で、いろんな選手のフォームを見て、自分と比較しました。そして、こうしたういふらめきがある

ミリカメラを使つたフォームの観察です。自分でなく、他人のフォームも研究しました。足の運びから目の動きなどの細かい点まで、いろいろな選手のフォームを何と豊の上で回転の練習を始める

私のハンマー投げ人生は スランプ脱出から始まった

中京大学助教授

室伏重信

私の二十歳のころといえば、ハンマーを少しでも遠くまで投げた一心で、ほかのことはすべて二の次という、ハンマー投げ一筋の毎日でした。

当時、私は後にも先にも経験したことのない極度のスランプに陥っていましたが、私のいわば「ハンマー人生」の成人式は、このスランプを乗り越えたときだったといえるかもしれません。もし、この時のスランプ克服がなかったら、現在の私はありえなかつたと思えます。

なプラスをもたらしました。

いた距離が投げられなくなってしまったのです。なぜなのか。どうしても納得できません。

当時、私は身体を鍛えることでスランプが解消できると思っていましたので、一日に三百回もハンマーを投げることもありました。

しかし、それでもスランプ脱出はなりませんでした。

思い悩んだ末に始めたのが、8

今思えば、物事を深く考え、ひ

とつのこといろいろな角度から

見習慣がついたからこそ、スランプを脱することができたのでしょ。

れば、一度は何か形でスラン

プに見舞われるはずです。そんな

とき、私の体験を通して言えるこ

とは、その場から簡単に逃げ出さ

れます。

（談）

私がハンマー投げを始めたのは高校に入ってからで、一年の秋の練習中に全国大会の優勝記録を上回る記録が出ました。その後も試合で自己最高を何度も塗り替えた。ところが、三年の秋よりスランプに陥り、それまで出して

いたり、いろいろな角度から見習慣がついたからこそ、スランプを脱することができたのでしょ。

で、いろんな選手のフォームを何

と豊の上で回転の練習を始める

と、豊の上で回転の練習を始める

とき、私の体験を通して言えるこ

とは、その場から簡単に逃げ出さ

れます。

（談）

（談）